

# 翔

2010/Mar



# 目 次

会長あいさつ	1
通常総会・新年賀詞交歓会	2
ビルメンヒューマンフェア'09 in京都	5
親睦旅行・ゴルフコンペ	6
労働安全衛生大会	6
清掃作業従事者研修指導者講習会	8
警備防災研修会	8
建築物保全実務研修会	9
貯水槽清掃作業指導者養成研修会	10
清掃作業従事者研修会	10
建築物保全研修会（施設見学）	10
貯水槽清掃作業従事者研修会	11
リスクアセスメント研修会	12
ビルクリーニング技能検定受検準備講習会	13
防除作業従事者研修会	14
平成 22 年度月別事業計画	15
協会理事会議事抄録	16
政連理事会議事抄録	16
運営委員会議事抄録	17
部会報告	20
労働局からのお知らせ（千葉県労働局労働基準部安全衛生課）	21
お知らせ	23
支部ニュース	24
郷土紹介	27
会員紹介	28
編集後記	29

## 表紙の写真紹介

### 北総支部 清掃奉仕

昨年、翔第 56 号より各支部の奉仕活動状況を表紙にしております。

北総支部の奉仕活動として平成 21 年 7 月 15 日（水）、成田市内のしもふさ学園、香取市内の知的障害者生活ホームいぶきの 2 箇所を 16 社 32 名の参加者で清掃奉仕活動が開催された様子です。

各施設からも大変、喜ばれたことと思います。北総支部の皆様、暑い中お疲れ様でした。



# 会長あいさつ

社団法人 千葉県ビルメンテナンス協会  
会長 **金野 徳三**

平成 22 年の新しい年を迎え、初めての翔の発刊に当たりご挨拶を申し上げます。

本年早々、通常総会と賀詞交歓会を 1 月 26 日にホテルミラマーレにおいて、多くの会員様にご出席をいただき盛会裏に開催できましたこと、厚く御礼を申し上げます。

総会でもご報告いたしました但、今年は、新公益法人法の施行に対応するため協会の基盤安定に努め、協会の進むべき方向性の検討を加速させるとともに、これまでも増して、活発かつ着実な事業活動の展開をしていきたいと考えています。

私たちの業界は、ここ数年にわたる経済構造の変革の中で、激しさを増した競争と徹底した経費削減の要求によって、市場価格はぎりぎりまで押し下げられています。

特に入札に関しては、コスト割れを起こすような極端な低価格受注から「低品質業務」の発生が生じる事態にならないよう質的向上を日々推進し、サービスの品質向上のため、建築物の所有者や運営管理者などの権限者に広く認知していただけるような、社会公共に貢献してまいりたいと考えています。

今後とも、皆様の建設的なご意見をいただきながら、魅力ある協会にしてまいりたいと考えておりますので、一層のご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます、ご挨拶といたします。

## 通常総会・新年賀詞交歓会

平成 22 年 1 月 26 日、京成ホテルミラマーレにおいて社団法人 千葉県ビルメンテナンス協会平成 21 年度第 2 回通常総会、千葉県ビルメンテナンス政治連盟平成 22 年度通常総会及び賀詞交歓会が開催されました。



○ 社団法人千葉県ビルメンテナンス協会平成 21 年度第 2 回通常総会は、午後零時 45 分から、大竹清治理事(株ソピュア)の司会進行で進められ、鏑木副会長の開会宣言で始まり、金野会長から、出席された会員並びに来賓への御礼の言葉の後、平成 21 年度事業もこれまでほぼ計画通りに進捗していることへの協力に対し感謝の意が表された。

また、現在厳しい経済状況の中にあっても、安心と活力のある業界の実現に向けて邁進したいことから、引き続き皆さんの協力をいただきたい旨の話があった後、本日の慎重な審議をお願いした旨の話があった。

続いて、来賓としてご出席賜った千葉県健康福祉部衛生指導課長 土肥 暁様から、当協会に対する県行政への協力

御礼と今後も協会が発展されることへの期待の言葉をいただき、司会から、来賓の千葉県健康福祉部衛生指導課生活衛生推進室主査 石橋様が紹介された。

来賓の土肥課長様が公務のため退席された後、金野会長が仮議長となり、事務局から定足数について会員数 139 社、本日の出席会員 58 社、委任状の提出 15 社、表決書 20 社でありとの報告がされ、仮議長は本総会が定足数の要件を満たしている会議であることを宣し、議長には千葉ネスコ株式会社代表取締役の中村欽一様を指名した。



中村議長は、議事録署名人として(株)環境コントロールセンター代表取締役松尾博之様と成田空港環境整備(株)代表取締役森政義様と金野会長を指名し、審議に入った。

(第 1 号議案の審議)

議長は、平成 21 年度一般会計収支予算補正案について上程し事務局の議案説明後、質問と意見を求めたが異議なしのことから可決承認されたことを宣した。

(第2号議案の審議)

議長は、平成22年度事業計画案について上程し畔上副会長の議案説明後、質問と意見を求めたが異議なしのことから可決承認されたことを宣した。

(第3号議案の審議)

議長は、平成22年度収支予算案について上程し事務局の議案説明の後、質問と意見を求めたが異議なしのことから可決承認されたことを宣した。

(第4号議案の審議)

議長は、社団法人全国ビルメンテナンス協会定款に規定する代議員選挙に係る選挙管理委員会の設置(案)について上程し事務局の議案説明の後、質問と意見を求めたが異議なしのことから可決承認されたことを宣し、すべての議案の審議が終了した。

次に、報告事項「新公益法人制度への対応に向けた検討状況について」高浦専務理事から現状と今後について、配布資料及びパワーポイントにより説明があった。

最後に、昨年12月に新規正会員となられた「(有)藤サービス」安藤社長さんが紹介された後、山田副会長の言葉により閉会した。

○ 千葉県ビルメンテナンス政治連盟の平成22年度通常総会は、午後3時から大竹清治理事の司会進行で進められ、栗林理事長から「会員の皆さまに出席をいただいた感謝と、政治の動きとして昨年は衆議院選挙において民主党が308

議席獲得という歴史的な政権交代による新内閣が発足し、いろいろな面での変化が見られた年であったことと、千葉県ビルメンテナンス政治連盟としては、全国政治連盟と連携して事業を進めてきたが、今後の活動については、全政連の活動方針に沿った活動はもとより、千葉県議会議員さんで構成する「世話人会」などと、今まで以上に、綿密なコンタクトをもって進めて行きたい。」との考えが話された。

議長の選出については議場から一任の声があり、新生ビルテクノ株式会社の小笠原支店長さんが指名され、事務局の報告の会員の出席状況について、会員数130社中、出席会員は59社、委任状提出者24名であり会員の出席は合計83社となり、規約に規定する会員総数の2分の1以上の出席があるので、定足数に達しこの総会が成立することを確認した。

次に、議事録署名人の選任は議長に一任の声を受けて、(株)環境コントロールセンターの松尾様、(株)ソピュアの大竹様と議長自身を指名した。

(第1号議案及び第2号議案の審議)

議長は「平成21年度事業活動報告について」、及び第2号議案の「平成21年度収支決算報告について」は関連とし一括の説明を求め、事務局から議案説明の後、監査報告を田澤監事に報告を求め報告後、1号議案及び2号議案ごとに質問と意見を求めたが異議なしのことから可決承認されたことを宣した。

(第3号議案の審議)

議長は、平成 22 年度事業計画案について上程し事務局の議案説明の後、質問と意見を求めたが異議なしのことから可決承認されたことを宣した。

(第 4 号議案の審議)

議長は、平成 22 年度収支予算案について上程し事務局の議案説明後、質問と意見を求めたが異議なしのことから可決承認されたことを宣し、すべての議案の審議は終了したことから、議長の役を降りた。

司会者の大竹さんから千葉県ビルメンテナンス政治連盟通常総会の閉会を宣言した。



○ 賀詞交歓会は午後 5 時 30 分から協会、組合及び政治連盟の共催により、来賓 21 名、会員他 148 名の 169 名の参加をいただき、原 隆志理事（柏ビル管理株）の司会進行で進められた。

三会を代表して金野会長からご挨拶のあと、来賓の皆さま 5 名からお言葉をいただき、小名木理事長乾杯の発声で開宴となった。

2 時間という限られた時間ではあったが、ご出席いただいた皆様が和気あい

いあいの中での賀詞交歓会であった。



## 第 37 回建築物環境衛生管理全国大会

### 山崎 正 監事 厚生労働大臣表彰受賞

1 月 21 日～22 日、(財)ビル管理教育センター主催により東京千代田区の一ツ橋ホールで第 37 回建築物環境衛生管理全国大会が、全国各地・各分野の参加を得て 2 日にわたり環境衛生に関する研究集会、特別講演、シンポジウム、式典等が開催されました。

その中で建築物環境衛生関係功労者に対し、厚生労働大臣表彰があり、当協会の山崎監事が受賞されました。

山崎監事、誠におめでとうございます。



## ビルメンヒューマンフェア '09 in 京都

2年に一度のイベント、「ビルメンヒューマンフェア'09in 京都」が京都国際会館で昨年10月18日から3日間の日程で開催されました。この会場は日本で最初の会議施設で、京都議定書を採択した「地球温暖化防止京都会議」や国連軍縮会議などの重要な会議も開催されており、82年の世界ビルメンテナンス大会のメイン会場でもありました。開催期間中は天候にも恵まれ、来場者は会場周辺の美しい景色を堪能することが出来ました。

大会初日は日曜日ということもあり、子供たちが楽しめるようなイベントが多かったのですが、2日目以降は業界向けの催し物が多く開催されました。特に3日目の全国ビルクリーニング技能競技会には関東甲信越地区代表として星商（千葉市若葉区）の大森豊（24歳）さんが出場しました。



この競技会は全国3万5千人のビルクリーニング技能士から選りすぐられた18名の達人がその技を競います。全国大会に出場するには、県大会で選抜され関東甲信越大会の上位に入らなくてはなりません。大森さんは4月からほぼ毎日練習を行ない、7月10日の関東甲信越大会で見事に全国大会出場の切符を手に入れました。



それから本大会までの間は関東代表に選ばれた埼玉の清水さん・新潟の酒井さんとともに、関東甲信越地区本部のきびしい練習に参加し、更に技術の向上に励みました。

大会当日、競技時間も近づき大会用ユニフォームに着替えたライバル達を見て緊張、観客の多さにビックリして更に緊張したそうですが、関東代表の選手たちと互いの健闘を誓い、競技

に挑みました。

競技内容はビルクリ試験と同じですが、ABコート両面で同時スタートします。自分の競技に集中しながらも、相手より早く競技を終わらせたい為、相手の状況が気になりますが力を出し切って無事に競技を終える事ができました。

今回、星商としては初の全国大会出場でしたが、関係者が京都に行きたい為に頑張っていたという情報もあります。(笑)

次回は皆さんの会社からも全国大会を目指しましょう。

広報統計調査部会 部会員  
三栄メンテナンス(株) 萩原 康宏



## 親睦旅行・ゴルフコンペ

平成 21 年度の千葉県ビルメンテナンス協会親睦旅行が 11 月 10 日（火）「鴨川ヒルズリゾートホテル」に於いて開催されました。

当日の参加者は 22 名、懇親会が始まるまで少し時間があり、天然温泉の展望大浴場で疲れを癒しました。ホテルの売りは浴場や各部屋からのオーシャンビューという話でしたが、日没後で天候にも恵まれず、海を見渡す事が出来ずに、少々残念な結果となりました。

18 時 30 分から懇親会が開催されました。後藤部会員の司会のもと、金野会長の挨拶、引き続き山田副会長の発声による乾杯が行われました。その後、交通事情で遅れたと言いつつをしながら加わった“木更津の美人コンパニオン”により、宴は一層華やかなものとなりました。このホテルの周りには、何も無いことも手伝って、隔離された空間の様相を呈し、まさにハーレム化状況を生み出しましたが、残念ながら、時間が来て、原副部長の中締めでお開きとなりました。

また、翌日のゴルフコンペは大変残念ながら荒天のため中止となってしまいました。

厚生労働対策部会 部会員  
東京美装興業㈱ 後藤 謙一



## 平成 21 年度 労働安全衛生大会

平成 22 年 1 月 26 日（火）千葉市の京成ホテル、ミラマーレ・ローズルームにおいて、（社）千葉県ビルメンテナンス協会主催による「平成 21 年度・労働安全衛生大会」を行いました。昨年に引き続き千葉労働局後援のもとで開催されました。

会場には本年も多数の参加各企業において、真剣に労働災害の防止に取り組む姿勢が感じられる雰囲気でした。

各場にはスローガンの垂れ幕が掲げられ「絶対出すまい墜落・転落」「目配り気配りゼロ災職場」「災害ゼロをめざしてリスクアセスメントしていますか？」などのスローガンが掲げられました。

当日は（社）千葉県ビルメンテナンス協会・千葉県ビルメンテナンス政治連盟の通常総会及び千葉県ビルメンテナンス協会・協同組合各主催の研修会が同時に開催されました。

大会は千葉県ビルメンテナンス協会厚生労働対策部会・鏑木部会員の司会により開催されました。

はじめに千葉県ビルメンテナンス協会、松樹厚生労働対策部会・部会長（理事）から千葉県ビルメンテナンス協会においては各事業の中でも、労働安全衛生大会の開催、今年度2月9日（火）に予定しておりますリスクアセスメント研修会の実施など、労働災害の防止について会員の皆様の意識の高揚を図っており、長期的に続く厳しい経済低迷の中、ともすれば安全について忘れがちになる傾向がありますが、各社におかれましても従業員の事故防止には万全を期するようお願いいたしますとの挨拶をされました。

引き続き行われました講演会は、ご多忙中にもかかわらずご講演をいただいた千葉県労働局・労働基準部・安全衛生課・課長神田公司様から「労働者の安全と健康の確保について」の講演がありました。

講演では、

①労働災害の現状と課題として労働災害は長期的には大幅減少、その後も減少低下、千葉県の場合は昭和44年をピークに減少しているとの事。それと世代交代による様々なノウハウの伝承等によるのも一つの要素との事。

②近年の災害発生の特徴として定常時の災害は減少（危険箇所の防護・機械化・自動化・安全装置の進歩等）しているが、60歳以上の被災率はまだ高いとの事。

③事故の型の推移はビルメン業では転倒が一番多い（40.9%）。次いで転落、動作の反動での事故が多発との事。

④ビルメン業での災害防止は5つの防止に注意。

イ) 転倒災害の防止

ロ) 転落災害の防止

ハ) はさまれ災害の防止

ニ) 腰痛予防

ホ) 交通事故防止

⑤災害発生の防止に向けては6つの防止の啓発。

イ) リスクの低減(マネジメントシステム)

ロ) 作業ルールの徹底

ハ) 危険予知

ニ) 安全管理の認識

ホ) 知識の欠如

へ) 健康の確保、生活習慣の改善

以上の事が労働災害防止につながります

と言う講話があり、これから各社の取り組みにより一層の努力をしなければなりません。

日頃から危険防止の意識を高める活動をし、労災事故の無い安全な職場環境づく



りが欠かせません。労使双方の円滑なコミュニケーションを可能にし、結果として会社に「利益」をもたらす事になると思います。

今回も大変貴重な講演となり、盛会のうちに平成21年度労働安全衛生大会は終了しました。

厚生労働対策部会 部会長  
千葉ビル・メンテナンス(株) 松樹 良一

## 清掃作業従事者研修指導者講習会

平成21年9月10日(木)にビルメン会館にて34名の受講者(新規13名、再講習21名)の参加により上記講習会を開催しました。

自社研修を行う為の指導者の講習であり3年に1回の講習となっています。



諸先輩方の参加が多い中、講師としてはプレッシャーを感じつつも、指導者としての講習をより良いものにしていきたいと考えております。

部会としても、様々な講習を行い皆様のお役に立てるよう努力してまいりますので、ご協力の程宜しく願います。

建物清掃部会 部会員  
京葉ビルサービス(株) 所 純

## 警備防災研修会

平成21年9月16日(水)13時30分よりビルメン会館2F会議室に於いて12社17名参加のもと、千葉県警察本部の警部補金子光芳様をお招きして「警備業法の一部改正について」の研修を実施いたしました。

又、同日14時30分より千葉市消防局の消防指令大村満様をお招きし「消防法の一部改正について」の研修を行いました。



特に、花火や祭りの警備方法が変わり現場実務者として改めて、法の重要性を把握して業務を推進することが大事であることを再認識させられました。

同じく12月18日(金)13時30分より2Fと3F研修室に於いて「普通救命講習会」を実施いたしました。3年連続の研修になりましたが、千葉市防災普及公社

の山田様、田畑様、山森様の指導のもとAED「自動体外式除細動器」の取扱いを中心に心肺蘇生法を含めた普通救命についての研修を16社24名の参加で実施いたしました。

今回の研修で心臓が急に停止した場合には心臓が細かく動いており、完全に停止状態にするのがAEDだということを初めて知りました。そのため心臓を動かすために確実な心臓マッサージが必要であることを教えられました。研修を受講された人全員がAEDの取扱いと心臓マッサージについて習得されたと思います。人の命を救うために、もし目の前で人が突然倒れたら、勇気を持って行動して頂けるものと信じます。

警備防災部会 部会長  
株八千代商事 山口 弘光



## 建築物保全実務研修会

本年度の実務研修会は、太平ビルサービス(株)取締役技術部長兼電気保安管理部長の古田健造氏を講師としてお願いし、9月25日(金)、10社17名の参加者により「ビルメン会館」2階会議室において『省エネルギー管理の実務』が実施されました。受講された方々には、大変有意義な研修となりました。

今後とも建築物保全部会としてより一層の努力をしてまいりたいと思いますので、皆様のご協力宜しくお願いします。

建築物保全部会



## 貯水槽清掃作業指導者養成研修会

平成 18 年度より貯水槽清掃作業従事者研修とは別に貯水槽清掃指導者を対象に開始した研修会を 10 月 22 日（木）、12 社 16 名の参加者によりビルメン会館 2 階会議室にて開催いたしました。

県衛生指導課 栗村副主幹により水質検査の法律について詳しく解説をいただき、その後各講師により指導者に対応した内容で講義がおこなわれました。

今後も新しい情報等をいち早く取り入れるなど、充実した研修会を実施していきたいと考えていますので、多くの参加をお願いします。

貯水槽清掃部会



## 清掃作業従事者研修会

平成 21 年 10 月 15 日（木）ビルメン会館 2 階会議室において受講者 18 名で年 1 回の清掃作業従事者研修会を実施しました。



参加人数が毎年少なくなっていますが、自社研修が出来ない会社についてのバックアップを行なう研修会の 1 つですので清掃部会としても、最新情報などを取り入れ充実した研修を実施していきますので、今後是非利用してください。

建物清掃部会 部会員  
星商(株) 青木 克能

## 建築物保全視察研修会（施設見学）

平成 21 年度の研修会は東京湾アクアラインの施設見学を 11 月 10 日（火）14 社 34 名の参加で実施しました。

東京湾アクアラインは昭和 41 年建設省の調査に始まり約 30 年の年月を経て、平成 9 年 12 月 18 日夢と希望を結ぶ“夢の架け橋”として期待され開通しました。川崎市と木更津市をわずか 15 分で結ぶ全長 15.1 k m、総工費 1 兆 4, 500 億円に及んだ夢のプロジェクトであります。シールドマシンで掘った円筒状のトンネルは上半



分が自動車専用道路、下半分の中央に管理用道路及び緊急避難道路、下半分の左右は電話線や電力線などのライフラインが道路に設置されている。非常口扉の内側から見ると、道路を確認することができました。

災害時の避難対策や消防体制など安全確保をする為の最先端の防災システムと土木技術が取り入れられていることを見学することができました。また、開通時通行料金が普通車 4,000 円（片道）により実際の推定交通量が大幅に下回りその費用対効果の面で批判がありましたが数回の料金改定を経て 2009 年 8 月 1 日より ETC 搭載車に限り普通車 800 円の暫定的な通行料金が適用され平成 23 年 3 月末迄の期間限定の社会実験が実施されており、この実験の効果影響により木更津市は市制施行後最多人口 127,000 人迄増え、アクアライン通行台数も 53%アップの 1 日 37,000 台となりました。多くの方々がこの房総半島を訪れることとなり、アクアライン活用の施策による多方面に渡る経済的効果が表れております。我々ビルメン業界としてもこのアクアライン効果が実益として繋がっていくように精進していかなければならない事を実感しました。

建築物保全部会 副部会長  
千葉ネスコ(株) 中村 欽一

## 貯水槽清掃作業従事者研修会

従来毎年 2 月初旬に開催していましたが、会員からの希望があり昨年度より 11 月に開催することとなり、本年度も 11 月 19 日（木）7 社 15 名の参加者によりビルメン会館 2 階会議室で開催されました。

原部会長のあいさつで始まり、県衛生指導課の栗村副主幹により関係法令について、その後、各講師により法で定められたカリキュラムの講義がおこなわれました。

今後も更なる技術研鑽に努めたいところから、多くの参加をしてくださるようお願いいたします。

貯水槽清掃部会



# リスクアセスメント研修会

労働災害の発生はその事故の状態に関わらず、労働者の就業に影響を与えるだけでなく、企業としての社会的責任は計り知れないものがある。

このことから、災害ゼロを目指し、平成22年2月9日（火）にリスクアセスメント研修会を開催したので、その概要をお知らせします。

なお、参加者は14社22名でした。

## 1 「リスクアセスメントの必要性と実施に向けて」（中央労働災害防止協会 竹田良二氏）

- ① ビルメンテナンス業における死傷災害の発生は、作業中の転倒や墜落、転落によるものが60パーセント以上を占め、被災者の年齢は50歳代が33パーセント、60歳以上は40パーセントを超えている現状であること。
- ② 労働安全衛生法には、事業者の責務として「危険性又は有害性等の調査を実施し、その結果に基づいて労働者の危険又は健康障害を防止するため必要な措置を講ずるよう努めること。」と規定され、その措置に関して国は必要な指針を公表しているので参考とされたい。
- ③ リスクアセスメントの効果は、
  - ・作業現場のリスクが明確になること。
  - ・リスクに対する認識を共有できること。
  - ・安全対策の合理的な優先順位が決定できること。
  - ・残留リスクに対して「守るべき決めごと」の理由が明確になること。
  - ・従業員全員の参加により「危険」に対する感受性が高まること。
  - ・費用対効果の観点から有効な対策が実施できること。
- ④ ビルメンテナンスの業態に適した危険性又は有害性を特定し、リスクとしての発生頻度、可能性や災害の程度を分析して低減措置の検討と具体的な実施を行うことが重要であること。
- ⑤ その実施状況の記録と定期的な見直しが必要であること。
- ⑥ 危険ゼロと災害ゼロを目指し、リスクアセスメントの実行は重要である。



## 2 「労働災害に対する企業の責任」（弁護士 中村博明氏）

- ① 労働災害に対する企業の責任は、民法上の責任・刑事上の責任・行政上の責任と社会的な責任が問われることとなること。
- ② 安全配慮義務を問われる具体的な事例として、事故や災害は発生した場合の労働環境に関する物的整備・人的整備・安全教育や適切な業務指示・法律の遵守などであること。
- ③ もう一つの事例としては、有害物質排出の抑制等安全な環境保持・疾病予防

保護具の装着や安全衛生教育などの「疾病の防止段階における措置義務」や健康診断結果を労働者へ告知することや過重負荷を抑制したりメンタルヘルスケアなどの「疾病増悪の回避段階における措置義務」が使用者に問われる裁判事例が多いこと。

- ④ また、社外労働者に対する安全配慮義務を問われる場合として、下請け契約の存在や場所・設備・器具の提供、組織的・外形的に密接な関係にある場合など、状況によっては、請負人の雇用契約上の安全保証義務と同一内容の義務を負担することとなる事例があること。
- ⑤ このことから、企業は、社会の情勢に関心を持ち、常に危機管理意識を持っていなければならないこと。
- ⑥ 労働基準法や労働安全衛生法に違反している事業所の割合は、約 68 パーセントと多く、法律違反を認知している事業所も相当数みられる。
- ⑦ 企業の代表者や人事担当者が正しい法務知識を有することが大切であり、問題が発生した場合は、中途半端な初期対応を避け、可及的速やかに弁護士等に相談すること。
- ⑧ 当該事業所の適正なリスクアセスメントを行い、従前のやり方や思い込みによる意思決定を踏襲してはいけないこと。

厚生労働対策部会  
副部長 原 隆志



## ビルクリーニング技能検定受検準備講習会

平成 22 年 1 月 8 日および 12、13、14 日 ビルメン会館において、平成 21 年度ビルクリーニング技能検定のための受検準備講習会を実施いたしました。8 日は学科講習、12 日から 14 日の 3 日間は実技講習というスケジュールでしたが、技能検定直前の講習会となりますので、今まで勉強、練習を重ねてきた受講生の皆様にとっ



ては、学科・実技ともに最終確認ができたものと確信しております。学科講習におきましては、330 ページに近い教科書から出題傾向、演習問題等について講義をさせていただきました。一方、実技講習におきましては、ほとんどの受講生が、「床」・「ガラス」・「カーペット」における練習環境が乏しく、「イメージトレーニング

グのみ」という方もいる中、作業工程・制限時間の確認、各実技練習を行いました。実際の検定試験で使用される 16 m<sup>2</sup>の床表面洗浄作業用資機材・アルミ製幅木やガラス面洗浄作業用ガラス台、カーペットの汚れ取り作業用資機材については、当然今回はじめて目にする機会を得られた方がほとんどで、これらについて検定試験直前において実際に手にし、練習できるということは非常に有効であり、検定試験に臨む者にとっては大きな安心感が得られるものと思います。受講生の検定合格という目標達成のため、今後ともお手伝いさせていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。最後に受講生皆様のビルクリーニング技能士検定合格を心よりお祈り申し上げます。



建物清掃部会 部会員

千葉ビル・メンテナンス(株) 大江 優一

## 防除作業従事者研修会

本年2月4日(木)協会研修室にて防除作業従事者研修会が行われました。

当研修は(社)千葉県ビルメンテナンス協会が単独で開催する6回目の研修会となります。

この研修会は「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」において、建築物におけるねずみその他の人の健康を損なう事態を生じさせるおそれのある動物として厚生労働省令で定める動物の防除を行う事業(建築物ねずみこん虫等防除業)の登録要件として定められているものです。

要は防除業を届ける際に必要な人的要件2つの中で、一つは、防除作業監督者が厚生労働大臣の指定する講習を終了した者であること。そしてもう一つが実際防除作業に従事する者が年に一度受けなくてはならない研修が当防除作業従事者研修ということになります。

今後も講師の先生方には新しい話題等もご紹介いただけたらと思いますので、防除作業に携わる方は当従事者研修をおおいに活用していただき、今後の業務に少しでも活用できることをご期待しています。また従事者研修会以外でも講習会で取り上げてほしい内容等ありましたら、ご一報ください。

最近では講習会の参加者が少ないためなるべく多くの参加をお待ちしております。

害虫等防除部会 部会長

(株)アサヒサニター 君塚 幸申



●●●●● 平成 22 年度月別事業計画 ●●●●●

月	事業内容	月	事業内容
4月	労働災害発生状況調査(平成21年度分) 総務財務部会の開催 運営委員会議の開催(事業報告・収支決算の審議) 理事会の開催(通常総会提出議案審議) 監事会の開催	10月	全国労働衛生週間の実施 清掃作業従事者研修会の開催 運営委員会議の開催 第39回関東甲信越地区例会(埼玉県例会)の開催 会員企業の各種資格者調査 知事登録状況調査 ビルメンテナンス業実態調査 貯水槽清掃作業従事者研修会の開催
5月	支部長会議の開催(事業・決算報告・事業計画・予算) 通常総会の開催	11月	視察研修会の実施 建築物保全研修会の開催 部会の開催(厚生労働対策・広報統計調査・清掃・警備・貯水槽・害虫・保全)
6月	運営委員会議の開催 部会の開催(厚生労働対策・広報統計調査・清掃・警備・貯水槽・害虫・保全) 医療関連サービスマーク認定に関する説明会	12月	総務財務部会の開催 運営委員会議の開催(事業計画・予算案の審議) 理事会の開催(通常総会提出議案の審議) 年末年始無災害運動の実施
7月	全国労働安全週間の実施 労働安全衛生大会(労働安全衛生講習会)の開催 リスクアセスメント研修会 全国協会総会への出席	1月	ビルクリーニング技能検定受検準備講習会の開催 広報統計調査部会の開催 建築物環境衛生管理全国大会への参加 通常総会の開催(新年賀詞交歓会)
8月	運営委員会議の開催 厚生労働対策部会の開催 広報統計調査部会の開催 清掃作業実技研修会の開催	2月	運営委員会議の開催 防除作業従事者研修会の開催 貯水槽清掃従事者指導員養成研修会の開催 支部長会議の開催
9月	機関誌「翔」の発行 清掃作業従事者研修指導者講習会(新規・再講習)の開催 警備防災研修会の開催 建築物保全実務研修会の開催	3月	機関誌「翔」Web掲載

## 協会理事会議事抄録

### 臨時理事会

日時 平成21年11月20日(金)  
午後2時～午後2時55分  
場所 ビルメン会館 2階会議室  
出席者 理事 18名中16名 委任状 2名  
監事 2名

#### 内容

##### 1 議題

###### (1) 審議事項

- ア 第1号議案 退会会員の承認について  
(株)都市整美センター(7月末日)、(株)東幸(9月末日)、第一セントラル設備(株)(12月末日)の退会について説明があり [承認]
- イ 第2号議案 退会会員の取り扱いについて  
定款8条により退会について理事会承認になっているが、会員から退会の申し出に際し、理事会まで相当の期間を要する場合は、運営委員会議において内容を精査し、決議することを付託する。なお、その結果については理事会に報告するものとする。 [承認]
- ウ 第3号議案 新入会員の承認について  
(有)藤サービスより入会希望があり [承認]

###### (2) 報告事項

- ア 公益法人制度への対応状況について
- イ 次回理事会の開催日程について
- ウ 平成21年度第2回通常総会等の開催日程について [了承]

### 第2回理事会

日時 平成22年12月22日(火)  
午後3時30分～午後4時50分  
場所 ビルメン会館 2階会議室  
出席者 理事 18名中13名 委任状 4名  
監事 3名中3名

#### 内容

##### 1 議題

###### (1) 第2回通常総会提出議案の審議事項

- ア 平成21年度一般会計収支予算補正案について
- イ 平成22年度事業計画案について
- ウ 平成22年度収支予算案(一般会計・特別会計)について
- エ 定款の一部改正案について
- オ 社団法人全国ビルメンテナン協会定款に規定する代議員選挙も係る選挙管理委員会の設置案について  
高浦専務理事より説明あり [承認]

###### (2) その他の審議事項

- ア 退会会員の承認について  
(株)シミズオクト(12月末日)の退会について説明があり [承認]

###### (3) その他

- ア 報告事項について
- ① 新公益法人制度への対応に向けた検討状況について
- ② 平成21年度第2回通常総会等の開催日程について [了承]

## 政連理事会議事抄録

日時 平成21年12月22日(火)  
午後1時30分～午後1時50分  
場所 ビルメン会館 2階会議室  
出席者 理事 21名中14名  
監事 3名中3名

#### 内容

##### <議題>

- 1 政治連盟通常総会の日程について [承認]

##### 2 政治連盟総会議案について

- (1) 平成21年度事業活動報告について
- (2) 平成21年度収支決算報告について
- (3) 平成22年度事業活動計画案
- (4) 平成22年度収支予算案について  
専務より説明があり [承認]

##### 3 その他

# 運営委員会議事抄録

## 第4回運営委員会議

日時 平成21年9月29日(火)  
午後2時～午後4時55分  
場所 ビルメン会館 2階会議室  
出席者 理事 12名 監事 3名  
運営委員 5名 萩原名誉会長、

### 内容

- 1 会長挨拶
- 2 議題

#### (1) 報告事項

ア 第38回関東甲信越地区例会(山梨)について

参加者は30名。議題は全協報告に対するアンケートについて

イ 京都ビルメンフェアーの参加者について

参加者は、建物清掃部会長、畔上副会長、山田副会長にお願いします。熊谷部会長が都合つかない場合は、部会長一任とする。

清掃部会の者には、5万円、副部会長には2万5千円補助する。

ウ 研修旅行について

厚生労働対策部会と建築物保全部会の共催で11月10日(火)～11日(水)に東京湾アクアラインサブトンネルの視察と親睦ゴルフ(亀山湖カントリークラブ)等を実施する。宿泊場所は、鴨川ヒルズリゾートホテル

エ 理事会等の開催予定について

平成21年12月22日(火)

オ 第2回通常総会並びに賀詞交歓会の開催について

平成22年1月26日(火)

カ 公益法人対策推進費の交付について  
関東甲信越BM協会会長会議で公益法人推進のための対策費が関東甲信越BM協会より9月25日、423万送金された。

キ 政治連盟活動の今後について

今日、栗林理事長が全政連の会議に出席しているのでその様子を見て、今後を検討する。

報告事項についてはすべて[了承]

#### (2) 審議事項

ア 退会会員について

南総支部の榎東幸より9月8日付けで9月末日の退会届があり、退会処理をする。 [承認]

イ 支部推薦運営委員の補充について

千葉第一支部推薦運営委員の鈴木泉氏(東京ビルサービス株)が転勤のため欠員となり、後任者に小笠原章夫氏(新生ビルテクノ株千葉支店長)が千葉第一支部より推薦され、承認され、次回運営委員会より出席を願うこととなった。

ウ 新公益法人制度への対応について

① 事前質問への回答、② 公益目的比率算定案、③ 長所短所・残余財産・公益目的支出計画、④ メリットとデメリット(一般法人)、(公益法人)

⑤ 方向性に対する討議、について各意見が出されたが、先ず、運営委員会儀としての意見を12月の理事会へ報告し、理事会としての方向を決めて、会員には1月総会において、これまでの検討してきた内容を報告し、一般か公益かの情報提供を行い5月総会に理事会で決めた方向を議案として提出し、協会としての方向を決定したいと考えている。 [承認]

## 第5回運営委員会議

日時 平成21年10月27日(火)  
午後2時～午後4時40分

場所 ビルメン会館 2階会議室  
出席者 理事 8名 監事 2名  
運営委員 6名 原田全協理事、  
県衛生指導課石橋主査

### 内容

- 1 会長挨拶
- 2 議題

#### (1) 新公益法人制度への対応

ア 全国ビルメンテナス協会に依頼した質問について

全協が公益法人へ移行するに至った経緯と現況と、移行先を検討している各県協会へ全協からの注意事項、地方協会の動向等が全協原田理事より説明があった。

- イ 千葉県に依頼した質問について  
公益法人制度改革の経緯と移行先を検討している県内の関係団体への注意事項  
県内関係団体等の動向が県衛生指導課石橋主査より説明があった。

## (2) 審議事項

- ア 退会会員について  
京葉支部の第一セントラル設備(株)より10月8日付けで12月末日の退会届があり、退会処理をする。 [承認]

## (3) 報告事項

- ア 第38回関東甲信越地区例会(山梨)について  
台風18号の影響により中止となり参加費等の返還については追って通知される
- イ 京都ビルメンフェアについて  
平成21年10月18日(日)～20日(月)に京都国際会議場で開催される。全国ビルクリーニング技能競技会に関東講師悦地区代表として当県協会、星商(株)の大森さんが出場することとなっている。
- ウ 研修旅行について  
11月10日(火)～11日(水)に開催予定の東京湾アクアラインサブトンネルの視察と親睦ゴルフ(亀山湖カントリークラブ)に34名が出席予定
- エ 全政連の動向について
- オ その他  
第6回 運営委員会議を11月20日

(金)に開催予定

報告事項についてはすべて [了承]

## 第6回運営委員会議

日時 平成21年11月20日(金)  
午後3時～午後4時50分  
場所 ビルメン会館 2階会議室  
出席者 理事 11名 監事 2名  
運営委員 1名

内容

- 1 会長挨拶
- 2 議題

## (1) 報告事項

- ア 第38回関東甲信越地区例会(山梨)の返金について  
11月12日、参加予定者全員に参加費等を全額送金した。
- イ 建築物保全部会研修及び研修旅行について  
11月10日(火)～11日(水)のアクアラインサブトンネルの参加人員34名(うち宿泊者20名)であった翌日のゴルフは荒天のため中止し、商品のクオカードは次回に繰り越す。
- ウ 千葉県知事への表敬訪問について  
11月13日(金)午後1時20分から金野会長、鍋木副会長、高浦専務理事、大竹理事で知事を表敬した。
- エ 東京地区本部・関東甲信越地区本部合同研修会について  
11月17日(火)～18日(水)に新潟市のホテル日航新潟で開催された。
- オ 臨時理事会の開催報告について  
(株)都市整美センター(7月31日)、(株)東幸(9月30日)、第一セントラル設備(12月31日)の退会、(有)藤サービス(12月1日)の入会が承認された。また、退会会員に係る運営委員会への付託事項(会員からの退会の申し出に際し、理事会までの相当の期間を要する場合は、運営委員会議において内容を精査し、決議することができることとし、その結果を理事会に報告するものとする。)承認された。
- カ 各部会の開催予定について  
22年度事業及び予算の編成にあたり、各部会を開催する。

報告事項についてはすべて [了承]

## (2) 審議事項

- 新公益法人制度への対応について  
これまでの運営委員会議の中で意見交換などに基づいて、3つの方向性(①公益社団法人を目指す。②一般社団法人を目指す。③当面は一般社団法人に移行し、その後公益社団法人へ移行する。)と今後のビジョンと課題について取りまとめ、
- 1 会員への説明は、みんなが集まる場所で同じ内容で説明しておく必要があることから、総会において説明する。

2 早急に結論を出すのではなく、全協や各県の状況を見極めながら進めていく。

3 会員の意見を取り上げながら協会の方針を見極めていく。 [承認]

### 第7回運営委員会議

日 時 平成21年12月22日(火)

午後2時～午後3時15分

場 所 ビルメン会館 2階会議室

出席者 理事 9名 監事 2名

運営委員 5名

内 容

1 会長挨拶

2 議 題

(1) 理事会提出議案等について

ア 平成21年度一般会計収支予算補正案について

イ 平成22年度事業計画案について

ウ 平成22年度収支予算案(一般会計・特別会計)について

エ 定款の一部改正案について

オ 社団法人全国ビルメンテナンス協会定款に規定する代議員選挙に係る選挙管理委員会の設置案について

以上平成21年度第2回通常総会提出議案について高浦専務理事より説明があり理事会に諮る、なお、定款の改正案については、県の承認が得られた際に総会議案に提出することで [承認]

カ 報告事項について

① 新公益法人制度への対応に向けた検討状況について

② 平成21年度第2回通常総会等の開催日程について

③ 退会会員について

千葉第一支部の(株)シミズオクトより12月9日付けで12月末日の退会届があり、退会処理をする。

報告事項についてはすべて [了承]

(2) その他

ア 次回の運営委員会議の開催予定について

平成22年2月17日(水)午後2時から

### 第8回運営委員会議

日 時 平成22年2月17日(水)

午後2時～午後3時30分

場 所 ビルメン会館 2階会議室

出席者 理事 10名 監事 2名

運営委員 2名

内 容

1 会長挨拶

2 議 題

(1) 審議事項

ア 新公益法人制度に基づく新法人への方向性について

委員の多くが「当面は一般社団法人に移行し、その後時期を見て公益社団法人へ移行することが望ましい。」との意見が趨勢を占めたことから、その方向で委員会報告を取りまとめ理事会に報告することとする。

イ 退会会員の承認について

京葉支部の(株)楽天地セルビスより2月8日付けで3月末日の退会届があり、退会処理をする。(株)サンテックより3月末日で退会希望の申し出がきている、退会届が到着しだい、退会処理をする。 [承認]

ウ 政治連盟から協会への事務委託料の改正(案)について [承認]

エ 政治連盟支部交付金改正(案)について [継続審議]

(2) 報告事項

① 全協代議員選挙について

3月1日に選挙通知、立候補受付開始3月10日、受付締切り3月25日で実施する。

② 平成22年度第1回通常総会の開催日程について

平成22年5月21日(金)千葉商工会議所14階第1ホール

③ 理事会の開催日程について

平成22年4月27日(火)

午後3時30分

④ 会費未納会員について

除名はできないので退会を促す。未納会費については督促を続ける。

報告事項についてはすべて [了承]

(3) その他

ア 次回の運営委員会議の開催予定について

平成22年4月27日(火)午後1時30分

# 部 会 報 告

## 《総務財務部会》

実施年月日 21年12月8日(火)

時間・場所 14:00~16:00

ビルメン会館2階会議室

議 題

- (1)平成22年度事業計画(案)について
- (2)平成22年度収支予算(案)について
- (3)その他

## 《厚生労働対策部会》

実施年月日 21年12月4日(金)

時間・場所 15:00~16:30

事務局会議室

議 題

- (1)労働安全衛生大会、新年賀詞交歓会役割について
- (2)平成22年度事業計画並び予算について
- (3)リスクアセスメント研修会について
- (4)収支改善対策会議に係わる労災担当委員の選出について
- (5)その他 親睦旅行報告

## 《広報統計調査部会》

実施年月日 21年12月7日(月)

時間・場所 15:00~16:00

ビルメン会館2階会議室

議 題

- (1)平成22年度事業計画並び予算について
- (2)機関誌「翔」第58号の発行について
- (3)その他

実施年月日 22年1月22日(金)

時間・場所 15:00~16:00

ビルメン会館2階会議室

議 題

- (1)機関誌「翔」第58号の構成について
- (2)その他

実施年月日 22年2月12日(金)

時間・場所 15:00~16:00

ビルメン会館2階会議室

議 題

- (1)機関誌「翔」第58号の校正について
- (2)その他

## 《建物清掃部会》

実施年月日 21年12月3日(木)

時間・場所 15:00~16:10

ビルメン会館2階会議室

議 題

- (1)ビルクリーニング技能検定受検準備講習会について
- (2)平成22年度事業計画並び予算について
- (3)その他

## 《貯水清掃部会》

実施年月日 21年11月19日(木)

時間・場所 16:00~17:00

ビルメン会館2階会議室

議 題

- (1)平成22年度事業計画並び予算について
- (2)その他

## 《害虫等防除部会》

実施年月日 21年12月2日(水)

時間・場所 16:00~16:50

ビルメン会館2階会議室

議 題

- (1)平成21年度防除作業従事者研修会について
- (2)平成22年度事業計画並び予算について
- (3)その他

## 《警備防災部会》

実施年月日 21年12月2日(水)

時間・場所 11:00~12:00

ビルメン会館2階会議室

議 題

- (1)平成22年度事業計画並び予算について
- (2)その他

## 《建築物保全部会》

実施年月日 21年12月1日(火)

時間・場所 10:30~12:00

ビルメン会館2階会議室

議 題

- (1)平成22年度事業計画並び予算について
- (2)その他

## 労働局からのお知らせ

### 校舎の窓ガラスを清掃中、墜落したもの

#### <発生状況>

- 1 本災害は、RC構造の4階建校舎の窓ガラス清掃作業中、労働者が4階窓付近から墜落したものである。
- 2 清掃作業は、4階普通教室・特別教室棟の窓ガラス（延べ面積約1,067平方メートル）を、事業者を含む3名で、夏季期間中の2日間で終わらせるものであった。災害は作業初日に発生した。
- 3 当日朝、校舎建物廻りを点検した事業者は、普通教室棟には、窓枠（腰高1.5m）外側に幅約46cmのコンクリート窓台があり外面清掃時の足がかりとして使えるので特別教室棟よりも安全だろうと判断した。そこで、事業者は入社2ヶ月程度と経験の浅い被災者に普通教室棟での作業を指示し、事業者ら2名は、特別教室棟での作業を行うこととしそれぞれ棟に分かれ、各4階から作業を開始した。
- 4 作業開始から小一時間経った頃、特別教室棟4階で窓ガラス清掃作業していた事業者らが「ドスン」という音を聞き、普通教室棟を見ると、今まで、窓ガラス清掃作業を行っていた筈の被災者の姿がなく、約12.8m下の碎石が敷かれた地面に倒れているところを発見した。
- 5 当日朝、校舎建物廻りを点検した事業者は窓内側に安全带親綱を設けられるブラケットがあることを確認していたが、安全带の使用について被災者に指示して

いなかった。

#### <原因>

- 1 手すり等がないため、作業床端部から墜落による危険を及ぼす恐れがあるにもかかわらず窓台を作業床として、その上で窓のガラスの清掃作業させたこと。
- 2 窓内側に安全带親綱を設けられるブラケットがあることを確認したにもかかわらず、安全带の使用を具体的に指示しなかったこと。
- 3 定められた作業日数（2日間）で窓ガラスの清掃作業を完了させるため、作業の効率を優先していたこと。
- 4 あらかじめ、安全に作業を行うことができる適切な作業計画等を作成し、関係労働者に対して周知徹底がなされていなかったこと。

#### <対策>

- 1 墜落等により労働者に危険を及ぼす恐れがある場合には、ゴンドラの架設・足場の設置等による安全な作業床を設けること。
- 2 安全な作業床を設けることが困難な場合は、安全带親綱が掛けられる設備があることを確認し、安全带を使用させること。
- 3 安全に作業を行うことができる適切な作業計画（作業日数、高所作業車の使用等、作業方法等）を事前に作成し、関係労働者に対し周知徹底すること。
- 4 窓ガラス清掃の作業日数を決める際には、作業計画の作成時に適切な期間を設定すること。

事故型別労働災害発生状況（ビルメンテナンス業）				
事故の型	年	平成 18 年 （うち死亡）	平成 19 年 （うち死亡）	平成 20 年 （うち死亡）
墜落・転落		21（1）	26	35
転倒		41	37	56
激突		8	3	7
飛来・落下		4	4	2
崩壊・倒壊		1	1	1
激突され		2		3
はさまれ・巻き込まれ		8	9	11
切れ・こすれ		7	3	6
踏み抜き				
おぼれ				
高温・低温の物との接触		2	2	
有害物等との接触				2
感電			1	
爆発				
破裂				
火災				
交通事故（道路）		2	3	1
交通事故（その他）				
動作の反動・無理な動作		15	9	18
その他				
分類不能				
合 計		111（1）	98（0）	142（0）

注：労働者死傷病報告からの統計

起因物別労働災害発生状況（ビルメンテナンス業）				
事故の型	年	平成 18 年 （うち死亡）	平成 19 年 （うち死亡）	平成 20 年 （うち死亡）
原動機				
動力伝導機構				
木材加工用機械				2
建設用機械			1	
金属加工用機械		1		
一般動力機械		3	3	3
動力クレーン等			3	
動力運搬機		6		1
乗物		3	3	3
圧力容器				
化学設備				
溶接装置				
炉・窯等				
電気設備			1	
人力機械工具等		3	2	9
用具		12	16	23
その他の装置・設備		4	5	6
仮設物・構築物・建築物等		45（1）	46	74
危険物・有害物等		1		3
材料		6	2	3
荷		7	6	5
環境等		2	3	1
その他の起因物		10	4	2
起因物なし		8	3	7
分類不能				
合 計		111（1）	98（0）	142（0）

# お知らせ

## 千葉県特定最低賃金改正決定について

千葉労働局

### 「必ずチェック 最低賃金！ 使用者も、労働者も」

下記産業の事業場で働く労働者に適用される特定最低賃金7業種が下記のとおりとなります。

この最低賃金額には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、賞与、時間外手当、深夜手当等は含まれません。

業種	改正額 (円)	発効日	改正前 額(円)	引上げ 額(円)	
特定 最低 賃金	調味料製造業	800	平成21年12月25日	795	5
	鉄鋼業	836	平成21年12月25日	829	7
	はん用機械器具、生産用機械器具製造業(1)	817	平成21年12月25日	814	3
	電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業(2)	817	平成21年12月25日	813	4
	計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具・理化学機械器具製造業、医療用機械器具・医療用品製造業、光学機械器具・レンズ製造業、時計・同部分品製造業、眼鏡製造業(3)	801	平成21年12月25日	798	3
	各種商品小売業	777	平成21年12月25日	775	2
	自動車(新車)小売業	809	平成21年12月25日	807	2

注(1)は、旧一般機械器具製造業。

(2)は、旧電気機械器具製造業。

(3)は、旧精密機械器具製造業。

(参考)

千葉県最低賃金	728円	平成21年10月3日
---------	------	------------

最低賃金の内容についてのお問い合わせ、千葉労働局労働基準部賃金室(TEL043-221-2328)又は最寄りの労働基準監督署にお尋ね下さい。

24時間テレホンサービス 043-221-4700

# 支 部 ニ ュ ー ス

## ◇ 千葉第一・第二支部

千葉第一支部・第二支部合同の忘年情報交換会が京葉銀行プラザ楓の間にて 12 月 4 日（金）に行われました。第一支部長挨拶、高浦専務理事の挨拶並びに公益法人化への取組の説明のあと、鏑木副会長の乾杯の音頭で始まりました。司会進行をお願いした星商㈱の林様のご努力もあり和やかに盛大に進行しました。最後畔上副会長の中締めにて散会となりました。年末のお忙しい中、参加者 60 名とたくさんの方々にご協力をいただき、無事成功させることが出来ましたことを厚く御礼申し上げます。

12 月 10 日タバコポイ捨てキャンペーンに参加し、千葉駅前から中央公園まで清掃活動を行いました。多くの支部会員に参加いただきました。参加者の皆様ご協力ありがとうございました。

今後も懇親会、研修会、奉仕活動等の行事を行っていきたくと思います。今後支部役員及び支部会員の皆様のご協力とご指導をいただけますようお願いいたします。

## ◇ 京葉支部

ふなばし三番瀬海浜公園クリーン作戦

開催日 平成 21 年 11 月 18 日（水）10:00~11:30

場 所 ふなばし三番瀬海浜公園

参加会社数 17 社 参加人数 40 名参加

当日は、好天の中、京葉支部の多数のボ

ランティアが参加。

山田支部長の挨拶の後、ウエストシップサービス㈱の竹島幹事より、作業に当たったの説明があり、各自作業に着手しました。

ふなばし三番瀬は、世界でも貴重な浅瀬となっており、ラムサール条約にも指定されている、生物の宝庫です。

私たち京葉支部の精鋭隊は、東京湾を望みながら、海岸線のゴミを両手に分かれて拾い、クリーン作戦を行いました。

今回はテレビ撮影のため、実施する清掃範囲が限られており、早い時間で作業が終了となりました。久しぶりに、いい汗を掻いた方もいらしたようです。㈱ほくしんの高橋社長の日焼けした笑顔がさわやかでした。『来年もまたやりましょう』との声もあり、このクリーン作戦の継続をしていきたいと思っています。

<情報交換会（忘年会）>

開催日及び場所 平成 21 年 12 月 3 日（木）

山崎製パン企業年金会館

参加会社数 24 社 参加人数 45 人

今回は、24 社、45 名が参加しての、盛大な情報交換会（忘年会）となりました。

協会事務局より、高浦専務理事も参加されました。

司会進行は、山下幹事が担当され、山田支部長より、業界の 1 年を振り返る挨拶があ

り、金野会長より全国協会の公益法人の動きなどのお話がありました。

高浦専務理事より、京葉支部会員へ、公益法人改革の取り組みについての説明と、協会への協力への御礼の挨拶があり、佐藤幹事の乾杯の音頭で、懇親会が始まりました。

新会員の(有)藤サービスの安藤社長より、入会にあたってご挨拶がありました。安藤社長に、出席会員より温かな拍手がありました。

2009年を各自振り返りながら、美味しい料理とお酒で、歓談も進み、いよいよカラオケ大会が、山下幹事の名調子の司会で始まりました。そして、10人の方の自慢の喉を聴かせていただきました。今回も新しい顔ぶれの多かった、情報交換会でした。次代を担う、若い方も多く参加されていました。懇親会も佳境となり、和やかな雰囲気の中、竹島幹事の中締めで、平成21年度京葉支部忘年会は、お開きとなりました。

## ◇ 東葛支部

平成22年1月15日、恒例の支部臨時総会及び賀詞交歓会を松戸の割烹「富吉」で、15社27名の出席を得て開催しました。臨時総会は、東幹事の司会で始まり、石川支部長の挨拶の後、議事に入り、「平成21年度事業報告及び会計報告」「平成22年度予算(案)」「平成22年度事業計画(案)」「新年度総会」の提案説明があり、満場一致で承認されました。その後、千葉県ビルメンテナンス協会 高浦専務理事より「新公益

法人制度への対応に向けた検討状況について」の説明がありました。

引き続いて交歓会に移り、東葉ビル管理(株)落合常務の司会で始まり、(株)アクト・ツワン 石原社長の開会の挨拶後、柏ビル管理(株)原社長の音頭で乾杯を行いました。その後コンパニオン4名も入って歓談の輪が広がり、(株)TEC 飯塚社長の中締めまであっという間の2時間でした。



後期の支部行事についても多数の参加を戴いて盛会でした。

10月16日 ボーリング大会

8社30名参加(ラウンドワンにて)

チーム優勝 (株)TEC

2位 東葉ビル管理(株)

3位 日米ビルサービス(株)

11月25日 親睦ゴルフコンペ(東葛支部・京葉支部対抗)

東葛支部より 4社6名参加(麻倉ゴルフ倶楽部にて)

会員の皆様には、日頃支部活動に参加頂き、誠にありがとうございます。来期も支部総会、社会奉仕活動、ボーリング大会、

親睦ゴルフコンペ等がございますので、会員相互の親睦活動に皆様のご協力をお願いする次第です。

## ◇ 北総支部

平成 21 年 11 月 18 日（水）真名カントリー倶楽部にて北総支部 8 社 8 名、南総支部 4 社 4 名、計 12 名参加で親睦ゴルフコンペを開催いたしました。共に汗を流し楽しいゴルフコンペとなりました。業界を取り巻く状況の厳しさを痛感すると同時に、今後もより一層両支部力を合わせて頑張っていきたいと思われました。

12 月 22 日（火）日本料理翁にて、15 社 17 名参加で支部会議を実施いたしました。千葉県ビルメンテナンス協会 高浦専務理事より新公益法人制度への対応や協会の現況報告等が行われました。それに伴い会員からの質疑応答の中で、公益法人と一般法人とのメリット、デメリットや会員が置かれる立場など、多数の意見交換が行われ有意義な会議となりました。



2 月には親睦ボーリング大会を企画しております。支部会員の皆様には、多くの方

の参加をお待ちいたしております。

## ◇ 南総支部

① 北総・南総支部合同ゴルフコンペを、11 月 18 日（水曜日）に茂原市にある真名ゴルフクラブにおいて 11 名の参加を得て開催しました。（南総支部から 3 社 3 名の参加）



当初は、10 月末に開催を予定しましたが、南総支部の参加者が集まらず 11 月に延期となり、北総支部の皆様方には大変ご迷惑をおかけしましたが、何とか開催にこぎつけ、両支部の懇親をより深めることが出来ました。

② 支部新年情報交歓会を、1 月 28 日（木曜日）に市原市姉崎の「会津」にて 9 社より 13 名の出席を得て開催しました。山口理事、小林支部長の挨拶の後、中村運営委員の音頭により乾杯し、約 2 時間 30 分に亘り、さまざまな料理を堪能しながら、ビール・冷酒などを飲み、日頃の仕事の疲れを忘れ大いに盛り上がり親睦を深めました。

最後に、葵商事佐々木常務のシメにより散会しました。

# 郷 土 紹 介

## 古河公方我が町

我が町『古河』は、栃木県、埼玉県に接する茨城県の最西部に位置する町である。

J R 古河駅から徒歩 30 分あまりで、渡良瀬川の三国橋にたどり着く。ここから晴れわたった時に見渡すと、北に日光（男体山）、西に赤城山、妙義山、南に富士山、東に筑波山と山々を一望でき、大変景観のよい場所である。

この近辺は、室町時代 鎌倉公方 足利成氏が古河に移座してから 5 代目足利義氏が没するまで 130 年、古河公方として在住していた。

徳川幕府になり古河城は、利根川を利用した軍事・交通の要地として、徳川家と深い関係のある親藩や譜代大名を配置した。

なかでも、土井利勝を祖とする土井家は、150 年余、古河藩主を務め、古河の歴史に大きな足跡を残した。

古河城周辺であった場所は現在、サッカー、野球、マレットゴルフ等のスポーツレクリエーション広場となり市民の憩いの場所となっている。今大変人気のあるゴルファー石川遼プロがプロデビュー前によく練習をしに来ていた古河ゴルフリンクスもあります。



古河ゴルフリンクス

一度、古河を散策されては、いかがでしょうか？

広報統計調査部会 部会員  
(株)アヅマ 遠藤 登



古河城址

お問い合わせ	古河市観光協会 電話 0280-91-1811 ボランティアガイド協会 (午前 10 時～午後 3 時) 電話 0280-30-3434 (要予約)
--------	--

### <交通>

上野 新宿より 60 分 J R 宇都宮線 古河駅 西口

<散策内容> 古河文学館・古河歴史博物館・鷹見泉石記念館・正定寺（土井家歴代の菩提寺・江戸下屋敷の門跡）古河公園（足利家の住居跡）

# 会 員 紹 介

## (有)藤サービス 代表取締役 安藤 洋

弊社は、市川市を拠点に、26年間大手ゼネコンの協力業者として新築建物・中古建物のリニューアル等のクリーニングを主に営業し現在に至っています。今後定期清掃・建物のメンテナンスに今までの、清掃技術と建物保全に全力を注ぎお客様に、満足度100%を目指して努力して行く覚悟です。12月に協会に入会し協会行事にも参加して行く覚悟です。今後ともご指導のほど宜しく御願いたします。

### 【代表者変更】

<京葉支部>

◎ 東武ビルマネジメント(株)整備事業本部  
29 ページ 平成22年1月より

・新 本部長 山田 武  
旧 〃 清水春樹

◎ (株)舞浜ビルメンテナンス 31 ページ  
平成22年1月より

・新 代表取締役 西山孝一  
旧 〃 黒川誠治

<北総支部>

◎ 三栄メンテナンス(株) 41 ページ  
平成21年8月より

・新 代表取締役 堤 義幸  
旧 〃 大塚俊之

### 【代表者及び支社長・BM担当変更】

<千葉第1支部>

◎ 日本不動産管理(株) 13 ページ  
平成21年11月より

・新 代表取締役 水呉年生  
旧 〃 糸永員偉  
・新 支社長・BM担当 長峰則幸  
旧 〃 水呉年生

### 【住所及びBM担当変更】

<千葉第1支部>

◎ 千葉ビル管理(株) 12 ページ  
平成21年10月より  
本社 〒297-0028 茂原市道表10-14  
電話・FAX 変更なし

・新 BM担当 鈴木道郎  
旧 〃 吉池史雄

### 【BM担当変更】

<南総支部>

◎ 千葉ビル・メンテナンス(株) 48 ページ 平成22年2月より

・新 BM担当 杉山晃一  
旧 〃 松樹良一

### 【住所追加変更】

<千葉第2支部>

◎ (株)マイスターエンジニアリング  
21 ページ 平成22年2月より  
東京本社

〒141-003 東京都品川区西五反田7-19-1

電 話 03-6431-9412

FAX 03-5487-8218

※郵便物・連絡等は、東京本社にお願いします。

### 【新規入会】平成21年12月1日より

<京葉支部>

(有)藤サービス 代表取締役 安藤 洋

〒272-0024 市川市稲荷木2-21-3

TEL 047-376-5504

FAX 047-378-6912

### 【退会】

<千葉第1支部>

◎ (株)シミズオクト 11 ページ  
平成21年12月末日

<京葉支部>

◎ 第一セントラル設備 28 ページ  
平成21年12月末日

<南総支部>

◎ (株)東 幸 49 ページ  
平成21年9月末日

### 支 部 別 会 員 数

支部名	21.9.1 現在	増	減	22.3.1 現在
千葉第一支部	30	0	1	29
千葉第二支部	25	0	0	25
京 葉 支 部	37	1	1	37
東 葛 支 部	17	0	0	17
北 総 支 部	19	0	0	19
南 総 支 部	13	0	1	12
合 計	141	1	3	139
賛助会員	10	0	0	10
総 計	151	1	3	149

# 編集後記

寒さも影をひそめ、太陽の日差しが心地よく感じる季節となりました。会員の皆様におかれましては、次年度契約へ向けての入札シーズンに対し、ご奮闘中の事と思います。

年末から猛威を振るった新型インフルエンザ、うがい、手洗いの励行、マスク着用、手指の消毒など衛生的対応に追われた会社様も数多き事と思います。年々増えるインフルエンザの種類の高さには驚かされます。

さて、今回も無事「翔」58号を発刊する事が出来ました。

57号から冊子サイズをB5からA4版に拡大し、見やすさ、ファイルしやすさをモットーに改善いたしました。

今後も皆様に必要とされる機関誌であり続けたいと思いますのでご意見、ご希望がございましたら遠慮なく、支部広報員までご一報戴けたら幸いです。

広報統計調査部会 部会員

株成田空港美整社 岩澤 治彦

## 広報統計調査部会

担当副会長	畔上	敏
部会長	小名木	隆司
副部会長	竹島	儀明
部会委員	原田	明秀
〃	武田	勲
〃	清水	秀郎
〃	高橋	進一
〃	遠藤	登
〃	下山	良樹
〃	岩澤	治彦
〃	萩原	康宏
〃	入野	順一

(12名)

《発行所》  
(社)千葉県ビルメンテナンス協会  
〒260-0032  
千葉市中央区登戸1-21-1  
ビルメン会館5階

電話番号  
043-238-1156

《印刷》  
千代田印刷株式会社

